



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 黒田精工株式会社 上場取引所 東
コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 黒田 浩史
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 荻窪 康裕 TEL 044-555-3800
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,507	△5.2	87	△71.5	179	△62.5	157	△48.5
2023年3月期第1四半期	4,753	23.0	306	125.8	478	319.9	306	337.6

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 316百万円 (△5.7%) 2023年3月期第1四半期 335百万円 (90.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	27.77	—
2023年3月期第1四半期	54.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	24,996	10,817	42.5	1,868.05
2023年3月期	25,402	10,730	41.4	1,849.56

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 10,620百万円 2023年3月期 10,515百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	40.00	40.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	9,850	△7.4	485	△27.0	435	△57.6	280	△57.4	49.26
通期	19,700	△13.4	970	△24.5	870	△43.3	560	△38.2	98.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	5,693,135株	2023年3月期	5,693,135株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	7,670株	2023年3月期	7,670株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	5,685,465株	2023年3月期1Q	5,675,567株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や欧米における金融引き締めなどの影響により、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

国内経済については、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い経済社会活動の正常化が進み、インバウンド需要にも回復が見られる中で、緩やかな景気の回復が続きました。

こうした状況下、当社グループにおいては半導体・液晶関連装置市場向け駆動システム商品の受注が昨年度後半より調整局面を迎え、また金型システム商品の大口販売先の販売不振の影響をうけたことなどから、受注高は4,417百万円（前年同期比1,518百万円、25.6%減）となりました。

売上高は調整局面の中、受注残の消化や金型システムの売上が寄与したものの4,507百万円（前年同期比246百万円、5.2%減）となりました。

利益面に関しては、売上高の減少に加えドイツ現地法人において工場移転に伴う生産立上の遅れや、家賃負担の増加などがあり、連結営業利益は87百万円（前年同期比219百万円、71.5%減）となりました。

経常利益は為替差益102百万円の営業外収益もあり179百万円（前年同期比298百万円、62.5%減）となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は157百万円（前年同期比148百万円、48.5%減）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。なお、下記セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて表示しております。

○ 駆動システム

当セグメントでは、半導体・液晶関連装置市場向け受注が昨年度後半より調整局面が続いており、受注高は前四半期より増加したとは言え、1,502百万円（前年同期比952百万円、38.8%減）に留まりました。

売上高についても同様に1,711百万円（前年同期比521百万円、23.4%減）となりました。

収益面では、黒田精工単体としては期初計画を上回る営業利益を確保したものの、ドイツ現地法人の工場移転に伴う業績低迷が続いていることの影響が大きく、営業損失6百万円（前年同期は営業利益343百万円）となりました。

○ 金型システム

当セグメントでは、車載用モーターコアの主要ユーザーの生産調整により受注高は2,055百万円（前年同期比310百万円、13.1%減）となりました。一方、売上高は車載用モーター向け金型の売上が大幅に増加したこと等により2,184百万円（前年同期比364百万円、20.0%増）と増収となりました。

利益面においては、増収が寄与し営業利益は191百万円（前年同期比129百万円、207.5%増）となりました。

○ 機工・計測システム

当セグメントでは、工作機械市場全体の前年度に対する低調な受注と精密減速機の在庫調整等の影響を受けて、受注高は885百万円（前年同期比232百万円、20.8%減）となりました。受注残の消化と積極的な調達努力に努めましたが、売上高は636百万円（前年同期比65百万円、9.4%減）となりました。収益面では、子会社の自動車関連向け商品の収益減、原価上昇の影響や品種構成の変化もあって依然として厳しい状況が続いており、営業損失87百万円（前年同期は営業損失92百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産額は24,996百万円となり、前連結会計年度末と比較して406百万円減少しました。これは主に売掛債権の減少等により流動資産が996百万円減少した一方、投資有価証券の増加等により固定資産が590百万円増加したことによるものです。

負債合計額は14,179百万円となり、前連結会計年度末と比較して492百万円減少しました。これは主に長期借入金の減少等により固定負債が178百万円、未払法人税等の減少により流動負債が314百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は10,817百万円となり、前連結会計年度末と比較して86百万円増加しました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加によりその他の包括利益累計額が174百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期業績予想につきましては、前回公表（2023年5月12日）の業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,013,393	3,235,147
受取手形	108,860	120,122
電子記録債権	438,628	349,586
売掛金	4,103,883	3,169,323
商品及び製品	1,702,015	1,504,212
仕掛品	2,304,711	2,456,155
原材料及び貯蔵品	998,879	1,798,984
その他	1,037,472	1,075,978
貸倒引当金	△5,986	△4,642
流動資産合計	14,701,858	13,704,868
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,316,878	2,382,461
機械装置及び運搬具(純額)	1,531,162	1,649,950
土地	1,869,755	1,869,755
リース資産(純額)	707,558	787,107
建設仮勘定	786,046	724,295
その他(純額)	130,214	195,922
有形固定資産合計	7,341,616	7,609,492
無形固定資産		
のれん	744,260	752,368
その他	155,317	156,577
無形固定資産合計	899,578	908,945
投資その他の資産		
投資有価証券	1,789,172	2,123,004
繰延税金資産	512,172	477,475
その他	160,241	174,794
貸倒引当金	△1,749	△1,749
投資その他の資産合計	2,459,836	2,773,525
固定資産合計	10,701,031	11,291,964
資産合計	25,402,889	24,996,832

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,769,436	1,524,965
電子記録債務	3,116,548	3,157,715
短期借入金	2,562,536	2,567,079
リース債務	150,698	165,609
未払法人税等	453,797	83,307
賞与引当金	332,857	524,917
受注損失引当金	706	1,423
資産除去債務	42,324	42,324
その他	1,194,436	1,241,266
流動負債合計	9,623,343	9,308,608
固定負債		
長期借入金	2,201,889	1,932,249
リース債務	586,588	657,929
再評価に係る繰延税金負債	358,749	358,749
役員退職慰労引当金	27,725	27,632
退職給付に係る負債	1,464,583	1,494,335
その他	409,713	400,297
固定負債合計	5,049,249	4,871,193
負債合計	14,672,592	14,179,801
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,920,737	1,920,737
資本剰余金	1,525,563	1,525,563
利益剰余金	5,053,846	4,984,362
自己株式	△9,225	△9,225
株主資本合計	8,490,921	8,421,438
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	664,919	905,171
土地再評価差額金	814,401	814,401
為替換算調整勘定	534,730	469,347
退職給付に係る調整累計額	10,652	10,375
その他の包括利益累計額合計	2,024,703	2,199,295
非支配株主持分	214,671	196,296
純資産合計	10,730,296	10,817,030
負債純資産合計	25,402,889	24,996,832

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	4,753,890	4,507,620
売上原価	3,503,436	3,484,301
売上総利益	1,250,454	1,023,318
販売費及び一般管理費	943,516	935,983
営業利益	306,937	87,335
営業外収益		
受取配当金	634	2,426
為替差益	152,729	102,717
設備賃貸料	9,834	9,269
スクラップ売却益	13,233	8,089
その他	63,699	3,846
営業外収益合計	240,132	126,350
営業外費用		
支払利息	16,027	15,662
持分法による投資損失	1,230	2,490
その他	51,453	16,114
営業外費用合計	68,711	34,266
経常利益	478,358	179,418
特別利益		
固定資産売却益	1	56
特別利益合計	1	56
特別損失		
固定資産除却損	81	31
特別損失合計	81	31
税金等調整前四半期純利益	478,278	179,443
法人税、住民税及び事業税	240,637	99,963
法人税等調整額	△71,355	△61,175
法人税等合計	169,281	38,788
四半期純利益	308,996	140,654
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,362	△17,280
親会社株主に帰属する四半期純利益	306,634	157,935

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	308,996	140,654
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△78,240	240,252
為替換算調整勘定	105,334	△64,452
退職給付に係る調整額	△878	△276
その他の包括利益合計	26,214	175,522
四半期包括利益	335,211	316,177
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	328,387	332,527
非支配株主に係る四半期包括利益	6,824	△16,350

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,233,362	1,820,240	700,287	4,753,890	—	4,753,890
セグメント間の内部売上高 又は振替高	117	—	1,729	1,847	△1,847	—
計	2,233,480	1,820,240	702,016	4,755,737	△1,847	4,753,890
セグメント利益又は損失 (△)	343,905	62,250	△92,212	313,944	△7,006	306,937

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△7,006千円は、セグメント間取引消去358千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△7,365千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,711,599	2,184,931	611,089	4,507,620	—	4,507,620
セグメント間の内部売上高 又は振替高	70	—	25,053	25,124	△25,124	—
計	1,711,669	2,184,931	636,143	4,532,744	△25,124	4,507,620
セグメント利益又は損失 (△)	△6,883	191,436	△87,825	96,726	△9,391	87,335

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△9,391千円は、セグメント間取引消去△1,578千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△7,812千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。